

## ミオカーム内服液 33.3%

### 【この薬は？】

販売名	ミオカーム内服液 33.3% MYOCALM Solution 33.3%
一般名	ピラセタム Piracetam
含有量 (1 mL 中)	333.3mg

### 患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

### 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、ミオクロオヌス治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、神経細胞に作用して、ミオクロオヌス（筋肉がピクピク小刻みに動くことによる不随意運動）を抑えると考えられています。
- ・次の目的で処方されます。

#### **皮質性ミオクロオヌスに対する抗てんかん剤などとの併用療法**

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化したり予防できないことがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

### 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にミオカーム内服液に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- ・重い腎不全のある人
- ・脳出血のある人、脳出血の疑いのある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・腎臓に障害のある人
- ・肝臓に障害のある人
- ・出血しやすい人
- ・過去に薬に過敏な反応を経験したことがある人
- ・高齢の人
- ・甲状腺機能亢進症の人
- ・ハンチントン病の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

この薬は、通常、使いはじめ3～4日間は1回12mLを1日3回から開始します。その後、状態にあわせて、1回3mLずつ1日3回の割合で3～4日ごとに増量し、医師が維持量を決定します。なお、1回15～21mL、1日3回まで徐々に服用量を増やしますが、最大服用量は1回21mL、1日3回までです。

### ●どのように飲むか？

決められた1回量を計量カップではかり、飲んでください。

### ●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時、出来るだけ早く1回分を飲んでください。次に服用する時間が近い場合は1回とばして、次の指示された時間に1回分を飲んでください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・有効性や副作用について、患者さんや家族の方は、十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・自分の判断で薬を飲むのをやめたり、薬の量を減らしたりすることは絶対にしないでください。飲むのをやめたり、量を減らしたりすると、ミオクローヌスが再発したり悪化することがあります。
- ・この薬を使用中は、必要により定期的な肝・腎機能検査、血液検査が行われます。受診日を守ってください。
- ・ねむけ、うつ状態、運動過多（落ち着きがない、動きまわるなど）などがあらわれることがあります。車の運転や危険を伴う機械の操作をしないでください。
- ・眼のかすみ、白内障があらわれることがあります。必要により定期的に眼科検査を受けてください。
- ・長く使用した場合、横紋筋融解症（筋肉の痛み、手足のこわばり、脱力感、赤褐色尿）があらわれることがあります。

- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
けいれん発作 けいれんほっさ	筋肉が発作的に収縮する状態（減量ないし飲むのをやめた場合）
白内障 はくないしょう	まぶしい、かすんで見える、視力低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	筋肉が発作的に収縮する状態
眼	まぶしい、かすんで見える、視力低下

## 【この薬の形は？】

形状	液剤（プラスチック製瓶入り）
外観	無色澄明の液
容量	1 瓶中 380mL

## 【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ピラセタム
添加物	グリセリン、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸プロピル、酢酸ナトリウム水和物、氷酢酸

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- ・飲んだ後はキャップをしっかり締め、直射日光を避けて室温（1～30℃）で保管してください。冷蔵庫、冬期の屋外など、低温の場所には保管しないでください（凍結、結晶析出などがみられる）。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ユーシービージャパン株式会社

販売会社：大鵬薬品工業株式会社

(<http://www.taiho.co.jp/>)

製品情報部 医薬品情報室

電話番号：0120-20-4527

受付時間：9時～17時30分

(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)